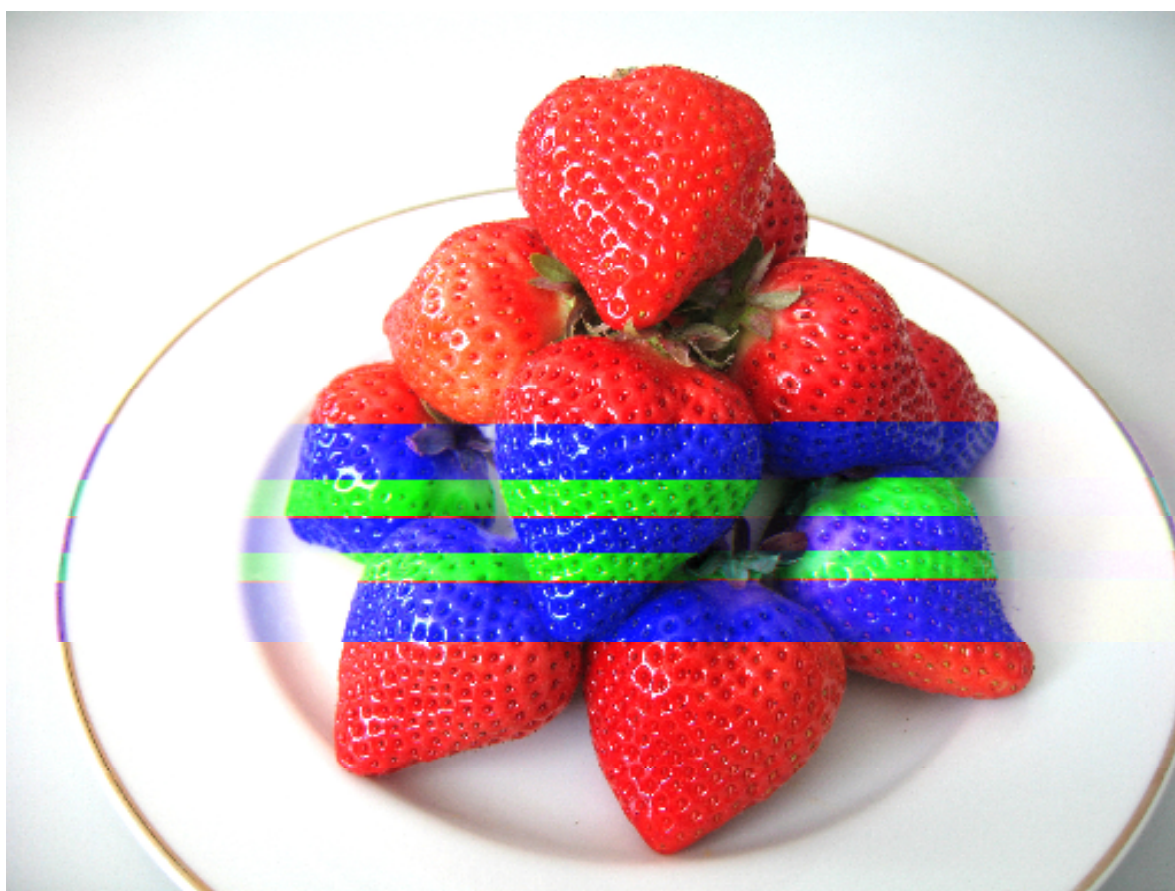


# 平成25年度 普及活動成果集



福岡県朝倉普及指導センター

平成26年3月

## はじめに

農業者の高齢化、担い手の不足、耕作放棄地の拡大等、農業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いています。このため、農業を足腰の強い産業とし、併せて農業・農村の有する多面的な機能の維持・発揮を図るため、平成26年度から米政策の見直しを中心とした「新たな農業・農村政策」が開始されます。

福岡県では、農業・農村の持続的発展に向け、福岡県農業・農村振興基本計画を策定し具体的な施策を展開してきました。当普及指導センターでは、この基本計画を基に以下の6つの目指す方向を柱として、関係機関等と連携しながら課題解決に取り組んできたところです。

- (1) ブランド化を通じ県農産物の競争力を高める
- (2) 多様な流通・消費に対応した生産、販売を推進
- (3) 若者や女性が活躍する農業経営を推進
- (4) 県民とともに「ふくおかの農業」をつくる
- (5) 女性の活躍、地域資源の活用で農業・農村を活性化
- (6) 災害に強い安全・安心な農業・農村をつくる

しかしながら、今年度は夏季の記録的な猛暑と干ばつ、それに伴うトビイロウンカやカメムシ、その他害虫の多発と被害、秋季の多くの台風の接近やそれに伴う長雨、晩秋季以降の低温等、地球温暖化によって引き起こされると考えられる象徴的な災害が頻発し、関係者の尽力にも関わらずイネをはじめ多くの作物で生産量が目標を下回ったことは痛恨の極みです。

この冊子は、当普及指導センターのこの1年間の取り組みを、農業者や関係機関等の方々に広く理解して頂くため、平成25年度の主な活動成果について取りまとめたものです。

朝倉地域農業の振興と農業者の方々の経営改善の一助になれば幸いです。

平成26年3月

朝倉農林事務所朝倉普及指導センター長 林 公彦

# 目 次

## 1 普及活動の主な成果

- (1) カキ産地の再生を目指して・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 筑前町の「人・農地プラン」作成・実践に向けて・・・・・・・・ 2
- (3) 女性キャリアアップ講座でイチジクの魅力を発信！・・・・・・・・ 3
- (4) 新規就農者のネットワークづくり・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (5) 持続的な水田農業の担い手育成・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (6) 青ネギの産地強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (7) あまおうの県内トップ産地を目指して・・・・・・・・・・・・ 7
- (8) 切花の産地強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- (9) 「とよみつひめ」ブランドの確立・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

## 2 トピックス

- (1) 雇用型経営に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (2) 朝倉地域に6年ぶり8つ目の集落営農法人誕生！・・・・・・・・ 10
- (3) 冬春キュウリのさらなる収量向上を目指して・・・・・・・・ 11
- (4) 朝倉の4Hクラブ員が大躍進！・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (5) ナシ部会初の出荷式と出荷要領説明会を開催！・・・・・・・ 12
- (6) 朝倉市で降雹、露地品目の被害甚大・・・・・・・・・・・・ 12

## 3 参考資料

- (1) 管内の各種表彰農家の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (2) 平成25年度主な展示ほの概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- (3) 平成25年1月～12月の気象・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- (4) 現地活動情報等一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- (5) 普及指導センターの活動課題と活動体制・・・・・・・・ 19

## 1 普及活動の主な成果

### (1)カキ産地の再生を目指して

～担い手の経営安定によるカキ産地活性化に向けた取り組み～

#### 【対象の概況】

360ha

486

#### 【課題化の背景】

#### 【活動内容】

1 園地流動化実践組織の育成

2 優良品種の拡大

3 冷蔵柿及び特選柿の拡大

4 高品質安定生産技術の確立

5 他品目果樹との複合経営農家拡大



#### 【成果】

1 園地流動化実践組織の育成

2 優良品種の拡大

25.7ha

3

12.6ha

0.8ha

3.4ha

8.3ha

3 冷蔵柿及び特選柿の拡大

22

1

22

4 他品目果樹との複合経営農家拡大

3

5

#### 【これからの取り組み】



### (3) 女性キャリアアップ講座でイチジクの魅力を発信！ ～女性の視点を活かした「とよみつひめ」の新しい食べ方を提案～

#### 【対象の概況】

15

#### 【課題化の背景】

#### 【活動内容】

＜キャリアアップ講座内容＞

6

7

8

10



#### 【成果】

1 女性生産者ならではの知恵を結集した「消費者交流会」が大成功！

2 生産者の意欲向上と部会女性部設立へ

#### 【これからの取り組み】

## (4) 新規就農者のネットワークづくり ～新規就農者の早期定着を目指して～

### 【対象の概況】

### 【課題化の背景】

10

### 【活動内容】

1 「朝倉地域新規就農者のつどい」の開催



2 新規就農者の巡回

3 「基礎勉強会」の開催

21



### 【成果】

1 朝倉地域新規就農者のネットワークの機運が向上！

2 新規就農者の知識向上！

### 【これからの取り組み】



## (5) 永続的な水田農業の担い手育成

～ 集落営農組織と個別大規模農家の経営基盤強化に向けて ～

### 【対象の概況】

59 7  
10ha 49

### 【課題化の背景】

19 22

23

### 【活動内容】

- 1 人・農地プランの作成支援
- 2 個別大規模農家(個別法人含む)の規模拡大に向けた取り組み

- 3 集落営農組織の経営基盤強化に向けた取り組み



### 【成果】

- 1 人・農地プランに係る支援  
26 1 16 14 2

- 2 個別大規模農家の規模拡大  
11 26

- 3 集落営農組織の成熟度の向上  
15ha 9 3

- 3 集落営農組織の成熟度の向上  
13 3

- 3 集落営農組織の成熟度の向上  
13 3

- 3 集落営農組織の成熟度の向上  
13 3

### 【これからの取り組み】

5ha





## (6) 青ネギの産地強化 ～雇用型経営支援と周年安定生産技術の確立～

### 【対象の概況】

94ha

114

### 【課題化の背景】

### 【活動内容】

1 雇用型経営農家の育成



2 夏期安定生産技術の確立



3 10

11

### 【成果】

1 雇用型経営農家の育成

1

23

75.6a

25

82.5a

2 夏期安定生産技術の確立

8.2ha

78ha

83

### 【これからの取り組み】

## (7)あまおうの県内トップ産地を目指して ～安定生産への技術支援と個別経営相談会の実施～

### 【対象の概況】

JA	4.6ha	25
JA	1.6ha	11

### 【課題化の背景】

	10
1 2	

### 【活動内容】

1 安定出荷のための技術支援



2 個別経営相談会の実施



### 【成果】

1 安定出荷のための技術支援

	400kg/10a
4	5
	30

2 個別経営相談会の実施

60

### 【これからの取り組み】

## (8)切花の産地強化

～切花生産技術の向上と新規品目導入による生産拡大～

### 【対象の概況】

22

### 【課題化の背景】

#### 【活動内容】

1 共販品目の安定生産  
＜ダイアンサス＞



＜シンテッポウユリ＞

2 産地規模拡大



#### 【成果】

1 共販品目の安定生産

5 8 37 56

2 産地規模拡大

19 22 26 2

10

26 8

#### 【これからの取り組み】

## (9)「とよみつひめ」ブランドの確立 ～パッケージセンターの活用で個別経営規模拡大を推進～

### 【対象の概況】

JA

11.9ha

95

### 【課題化の背景】

10

10

300

7

1

30

### 【活動内容】

1 高品質安定生産

## 2 トピックス

### (1) 雇用型経営に向けて

8 28

5

1 10

6

### (2)

9 29

33

32ha

18 19

7

JA

2

### (3) 冬春キュウリのさらなる収量向上を目指して

1 2,000ppm

500ppm

11

2



### (4) 朝倉の4Hクラブ員が大躍進!

2 5

4

2  
26 7



(5) ナシ部会初の出荷式と出荷要領説明会を開催！

25 7 8

70

10.9

10



(6) 朝倉市で降雹、露地品目の被害甚大

25 7 27

15 05

15 35

30





### 3 参考資料

#### (1)管内の各種表彰農家の紹介



25 7 18

18ha

15ha

62  
23ha



27

17

64



25 11 16

18

19

21

2 4

18



2

25 10 16

22 24 9 55 10a  
245kg 97 1  
7

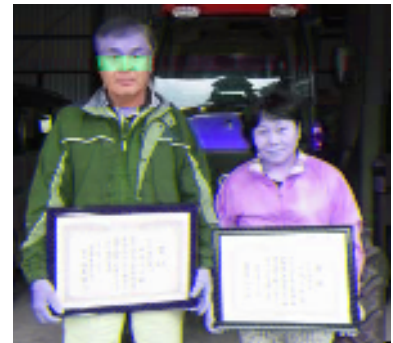


2

25 10 16

25

12.8ha 5.9ha  
361kg 10a 480kg 1  
10 6.0  
200%



2

2 1



(2)平成25年度主な展示ほの概要

対象作物	課題名	市町村	展示ほの目的・概要
	W2		W2  3004T
	25		283 89 82 90
	( )		
	- heating		EOD- heating H24
			9

### (3) 平成25年1月～12月の気象

- ・気温は、7月～8月が平年より高く、果樹では日焼けや高温障害による成熟異常果の発生、花き類ではホオズキの着色不良等の影響があった。
- ・年間降雨量は、平年より6%多かった。
- ・7月中旬から8月中旬、9月中旬から下旬は降水量が少なく、大豆や花壇苗では乾燥害を受けた。
- ・梅雨入りは5/27と平年より9日早く、梅雨明けは7/8で平年より11日早日早かった。
- ・日照時間は、平年より6%多かった。

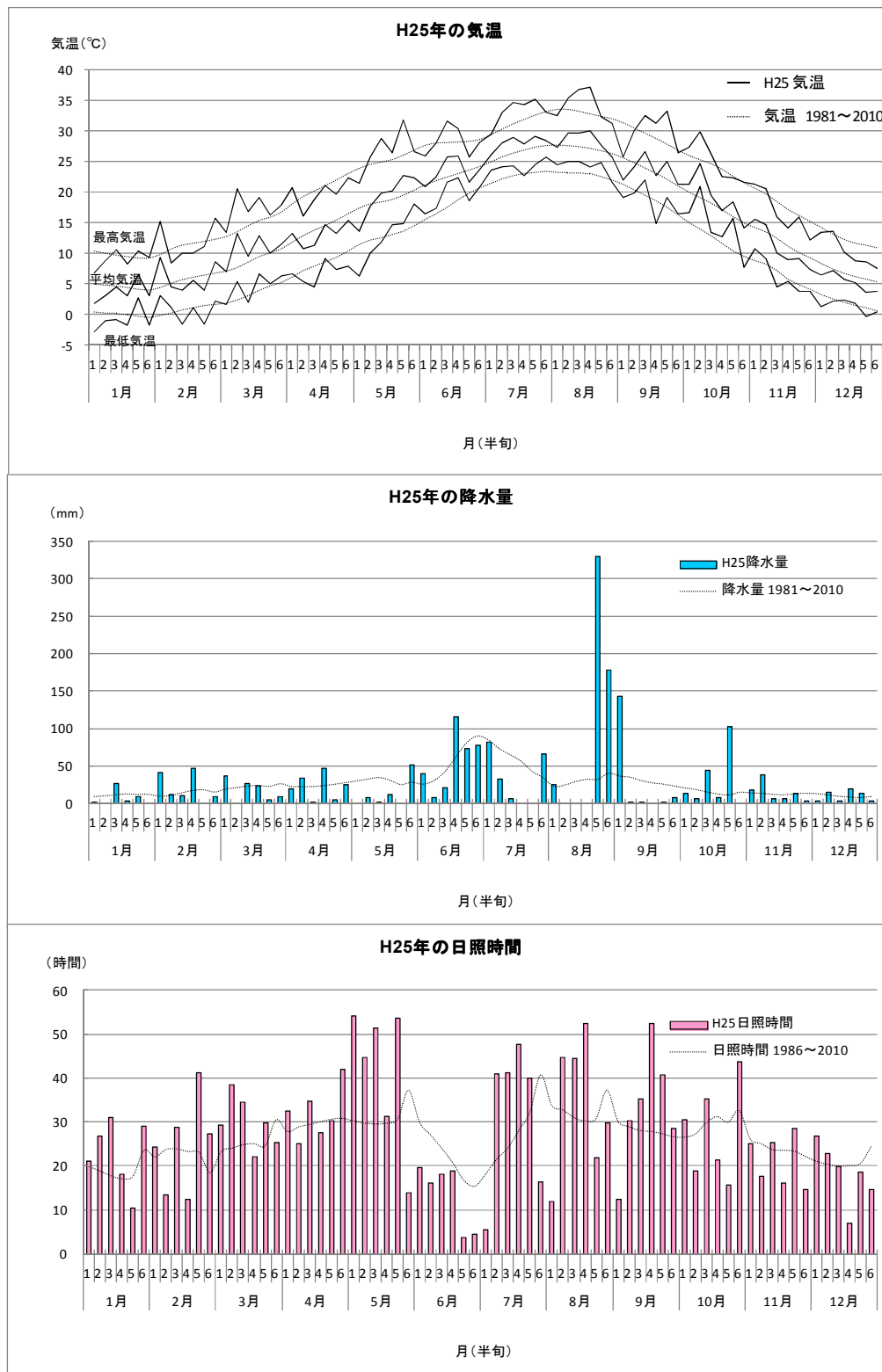


図 平成25年の気象の推移 (アメダス：朝倉)

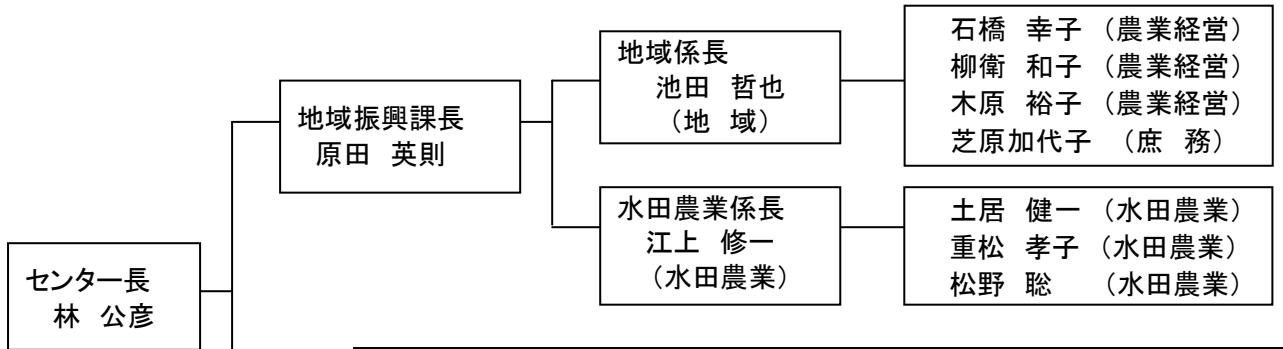




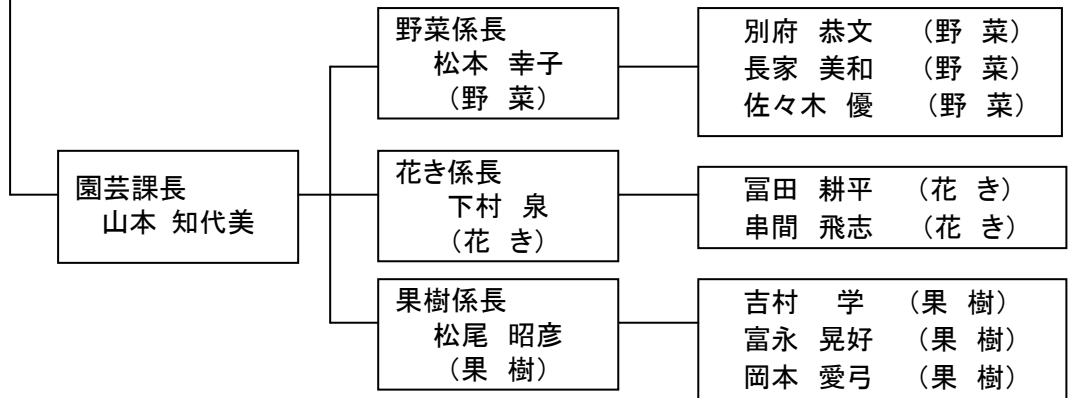
(5) 普及指導センターの活動課題と活動体制

No.	課 題	期 間(年)
1	永続的な土地利用型担い手の育成と園芸作物の振興	H24～26

No.	課 題	期 間(年)
2	担い手の経営安定によるカキ産地の活性化	H23～25



No.	課 題	期 間(年)
3	経営感覚に優れた農業者の育成	H25～27
4	新規就農者の確保と育成	H25～27
5	女性農業者の育成	H25～27
6	永続的な水田農業の担い手育成	H23～25
7	麦・大豆の高品質安定生産	H25～27



No.	課 題	期 間(年)
8	GAP取り組みの充実強化と県減農薬・減化学肥料栽培認証取得農家の拡大	H23～25
9	青ネギの雇用型経営支援と周年安定生産技術の確立	H23～25
10	イチゴ農家の個別支援の重点化と産地の維持強化	H24～26
11	冬春果菜類の産地維持強化	H25～27
12	切り花生産技術の向上と新規品目導入による生産拡大	H23～25
13	ブランド強化と計画的生産出荷で鉢物産地の維持強化	H24～26
14	顧客ニーズに対応した売れる果実づくり	H23～25
15	「とよみつひめ」の産地力強化	H25～27

No.	課 題	期 間(年)
16	経営継承を見据えた酪農家への経営支援	H25～27
17	持続する酪農経営基盤の再構築	H24～26



発行：福岡県朝倉農林事務所朝倉普及指導センター

〒838-0026  
福岡県朝倉市柿原 1110-2  
TEL 0946-22-2551  
FAX 0946-23-1452

福岡県行政資料	
分類番号 P A	所属コード 4703216
登録年度 2 5	登録番号 1